

## 「知事と建設女性技術者との懇談会」を開催しました

現在、災害時の緊急対応や日常の維持管理など地域の安全・安心の確保を担う建設技術者の不足が課題となっています。

そこで、平成28年2月12日（金）に長野市において、建設産業に携わる女性技術者の入職や一層の活躍に向け、建設業及び調査・設計業で活躍されている女性技術者の皆さんに、県建設部の女性職員を加えた9名の女性技術者と知事の懇談会を開催し、意見交換を行いました。



### 懇談会参加者

- |                  |          |
|------------------|----------|
| ・ (株)塩川組         | 平澤 里枝さん  |
| ・ (株)野沢土建        | 樋口 郁子さん  |
| ・ (株)岡谷組         | 唐澤 由季子さん |
| ・ (株)相模組         | 倉科 里絵さん  |
| ・ 長野技研コンサルタント(株) | 和田 加代さん  |
| ・ (有)A&A 構造研究所   | 大澤 民子さん  |
| ・ 佐久建設事務所        | 小池 知美さん  |
| ・ 千曲建設事務所        | 渡辺 朱佳子さん |
| ・ 建設部施設課         | 東城 葵さん   |
| ・ 知事             | 阿部 守一    |
| ・ 建設部長           | 奥村 康博    |



長野県PRキャラクター  
「アルクマ」  
©長野県アルクマ



## 懇談での主な意見

---

### 【仕事上の課題】

- ・ 建設現場は、天候等に左右されやすいため、長時間労働や休日出勤が多い。
- ・ 一般の人と、もっと工事について会話が必要。そのことで工事のイメージがあがる。
- ・ 男女ともに気持ちよく使えるように、現場に女性用トイレを設置している。



### 【仕事と家庭の両立】

- ・ 子供が急に病気になった時、現場をすぐに離れられず調整が大変だった。
- ・ 資格取得には時間が必要で、結婚・出産が重なると周りのサポートが重要。

### 【産休・育休等からの復職】

- ・ 出産後に戻ってきたとき、浦島太郎状態となっていて、復帰するときのストレスは大きかった。周囲のサポートがあったからこそ続けられたと思う。
- ・ 基準書や仕様書等は分量が多いので、改正箇所を分かり易く示して欲しい。



- ・ 子供を連れて行ける研修会を開催して欲しい。
- ・ 後輩の女性が、会社で初めて産休・育休明けで、現在、短時間勤務で勤めている。サポートをするため、現在は複数人で対応している。



【知事からのコメント】



女性が課題と感じていることは、男性にも課題と考える。

いろいろな課題はあるが、ぜひ皆さんと一緒に一つ一つ改善していきたいと思っている。

そのことが、長野県の安全・安心や地域の発展に繋がると思うし、併せて、女性を含め全ての方が活躍できる社会に繋がると思う。

---

建設部では、今回いただいた貴重なご意見を参考に、建設業や調査・設計業など受注者の皆さんとの意見交換を通じて、建設産業における新たな担い手確保の柱となる女性技術者の一層の活躍に向けた環境改善を推進してまいります。

